

昨年は「紅麹問題」に翻弄された1年でしたが、本センターにおいても「機能性表示食品」について半年以上も検討会を実施して参りました。

2025年4月1日の「届け出に関する公示」新ルール施行に伴い、今後は健康食品GMP(適正製造規範)やパッケージ等の食品表示制度の見直しも論議される可能性があります。

本年1月18日(土)の食品技術士センター新年会においては消費者庁保健表示室長の今川正紀様をお招きし基調講演とパネルディスカッションを行います。

機能性表示食品の展示試食コーナーでは実際に味わって頂きます。こんなモノあんなモノもあります！

ぜひ機能性表示食品の情報交換の場として関係者の皆様のご参加をお待ちしております。

食品技術士センター(日本技術士会登録グループ)の概要

～「食品なんでも相談室」として「食品開発展・国際食品素材/添加物展」に毎年出展～

1969(昭和44年)10月創設の食品系専門技術士のコンサルタントグループ

「農芸化学・生物工学・水産・経営工学・総合技術監理等」の専門家により「食品マーケティング・食品技術コンサルティング・食品工場カイゼン」のコンサル業務を行っています。

1. 新年会:テーマ「機能性表示食品」

(1)日時:2025年1月18日(土);10:00～12:00(2H) 総合司会:副会長 赤星良一

(2)基調講演:10:00～10:30

①講演者:消費者庁 食品表示課 保健表示室長 今川 正紀様

②テーマ:「機能性表示食品の今後について」

令和6年5月31日の「紅麹関連製品への対応に関する関係閣僚会合」において取りまとめられた今後の対応を踏まえ、消費者の信頼性を高めるため昨年8月に改正した機能性表示食品制度について、改正内容と今後についてご説明いたします。

(3)パネルディスカッション;10:30～11:45 MC:藤井幹夫理事(生物工学技術士)

①テーマ:機能性表示食品制度の現状課題

②検討テーマ: HACCPやPRPの限界、特殊な培養生産物の取扱い、同一性を保証する手法、組織や体制管理の必要性、技術士に求められる使命・・・等々

③パネラー:今川正紀氏(消費者庁) 卯川裕一氏(生物工学技術士) その他食品技術士4名

2. 新年宴会(ビュッフェ&自由着席スタイル)

(1)日時:2025年1月18日 12:00～14:00

(3)プログラム

①来賓者代表ご挨拶 楠八重 政明様

来賓:・消費者庁 食品表示課 保健表示室長 今川正紀様

・食品化学新聞社 社長 楠八重 政明様、取締役 大豆生田 悦雄様、取締役 今立 恵美様

(3)機能性表示食品の展示試食コーナー・・・新商品・珍品・地域名産品等

①生鮮食品系 ②惣菜系 ③加工食品&調味料系 ④飲料&ノンアル系 ⑤サプリメント系(国産・海外商品)

3. 参加費:パネルディスカッション&新年宴会両方参加の方;①会員;9,000円/人 ②一般の方;11,000円/人

②パネルディスカッション;①会員1,000円 ②一般の方3,000円

③新年宴会(会員・一般の方);¥8,000/人

4. 参加費振込:Yahoo! JAPAN Pass Market にてお振込み願います。

5. 会場:日本教育会館 9F「喜山倶楽部」; <https://kizan-club.com/>

東京都千代田区一ツ橋2丁目6-2 9F「喜山倶楽部」

TEL:03-3262-7661 ※アクセス:地下鉄「神保町駅より徒歩約5分」

